

奉祝・第126代天皇陛下御即位

祖國と青年

昭和五十九年七月十日 第二編集後付誌
昭和四十五年十一月一日創刊（四九三号）
令和元年十月一日発行毎月一回一日脱け

最先端の文化と最古の伝統が調和する国 令和の御代の大嘗祭を迎えるにあたって

鈴木由充

短期集中連載・第四回

大嘗祭の歴史と祈り

勝岡寛次

時評 国際法上許容される経済制裁とは

吉原恒雄



御即位奉祝と大嘗祭

10

第三十六回大東亜戦争戦歿全学徒慰靈祭



はろばろと青き空なり 嶼しくもさやけき朝や
我等蹶つ醜の御楯と 大君の任のまにまに
眉あげて今ぞ征ゆかむ

（出神賦 より）

昭和18年10月21日、明治神宮外苑競技場で政
府主催の出陣学徒社行会が行われました。毎年、こ
の日に近い日曜日に日を定めて、靖國神社で学生主
催の「大東亜戦争戦歿全学徒慰靈祭」を執り行って
あります。

昭和59年に第1回が行われ、昭和63年から靖國
神社で行うようになり、学徒出陣50年の平成5年
以降は、学徒出陣に際し、東京帝國大学法學部学生
自治会で作られた「出陣賦」を歌い継いでおります。

多くの皆様のご参列をお待ちしております。

日時 10月27日（日）

場所 靖國神社参集殿（地下鉄「九段下駅」）

| 先輩学徒を偲ぶ集い 午後2時～
祭典 午後3時半～

玉串料 学生千円、社会人三千円

主催 大東亜戦争戦歿全学徒慰靈祭実行委員会

首都圏学生文化会議 合同番号03-3476-5759（坂本）